

## Ontenna（オンテナ）とは

髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに身に付け、振動と光によって、音の特徴をからだで感じる機器です。ろう者と聴者が共に楽しむ未来を目指し、ろう者と協働で開発されました。60~90dbの音を256段階の振動と光の強さに変換し、音の特徴を伝達します。音源の鳴動パターンをリアルタイムに変換することで、音のリズムやパターン、大きさを知覚することができます。

「Ontenna コントローラー」を用いることで、複数の Ontenna を同時に制御できます。

※Ontenna ウェブサイトより（一部改編） <https://ontenna.jp>

（当センターでは、Ontenna 3つ、Ontenna コントローラー 1つが貸出可能です。）

## 教材研究等

聴覚障がいがあり、ほとんど声や音が聴こえない状態の児童・生徒は、手話や口話、文字などを使ってコミュニケーションをとることができる一方で、音程やリズムのある「音楽」などを正確に聞き取ることは難しい場合があります。このような場合は、どのような工夫が考えられるでしょうか。

その工夫の一つが、Ontenna（オンテナ）です。音を視覚（光の点滅）や触覚（振動）に変換することで、からだで感じることができます。音を感じることができると、音楽のリズムが分かったり、リコーダーを吹くときのタイミングが分かったり、友達と合わせてダンスを踊ったりすることができるかもしれません。また、卓球やバスケットボールなどの観戦のときに、ボールの弾む音が分かると、臨場感が得られます。



（例）

このように装着できます

## 使い方アイデア

### 【教員間で Ontenna（オンテナ）を体験し、多様性への理解につなげる！】

- 体験者以外 ➡ 音楽の演奏を聴く／卓球やバスケットボールなどの試合を観る  
体験者 ➡ 耳栓やイヤーマフと Ontenna（オンテナ）を着けて演奏を聴く  
／スポーツを見る

Ontenna（オンテナ）の装着体験をし、感想や意見を共有してみましょう。

例えば、「リズムが分かると一体感を楽しめる」「ボールの弾む音が分かると、臨場感を感じられる」などの意見を共有できると良いでしょう。

このような支援機器を使用する際は、使用のメリットを学年や学校の教員同士で共有することが大切です。